

# 熊取町まちづくり懇話会報告書

平成 29 年 1 月

熊 取 町

## 目 次

1. 目 的 -----	1
2. 参加者 -----	1
3. 開催概要（全3回） -----	2
4. まちの将来像について（まとめ） -----	3
(1) まちのキャッチフレーズ -----	3
(2) まちの将来像 -----	3
(3) まちの将来像実現に向けて住民ができること -----	6
資料1：第1回まちづくり懇話会ニュース -----	9
資料2：第2回まちづくり懇話会ニュース -----	15
資料3：第3回まちづくり懇話会ニュース -----	21

## 1. 目的

「熊取町第4次総合計画」の策定にあたり、「住民との協働」による計画づくりを積極的に推進するため、計画の策定過程から住民の幅広い参画を得て、計画内容に住民の意向を反映させることを目的として、公募・パブリックモニター及び各種まちづくり団体からの推薦者による「まちづくり懇話会」を設置する。これにより、基本構想における「まちの将来像」に対する意見をうかがい、住民主体のよりよい総合計画の策定を目指す。

なお、実際の討議においては、一方通行的な意見聴取ではなく、参加者間の議論を含む双方向のコミュニケーションが図ることができるようワークショップ形式を取り入れ、参加者がより深まった認識のもとで意見を述べられるよう懇話会の運営を行った。

## 2. 参加者

※敬称略

	所属等	氏名
1	健康くまとり探検隊	宮原 政利
2	くまとり読書友の会	小菓 博子
3	熊取の歴史と文化を学ぶ会	矢野 豊野
4	特定非営利活動法人ゼッセル熊取アスレチッククラブ	杉山 恵三
5	特定非営利活動法人グリーンパーク熊取	佐野 勝男
6	大阪体育大学体育実技研究部	東條 力也
7	熊取国際交流協会	中村 みぶ子
8	特定非営利活動法人熊取こどもとおとなのネットワーク	高橋 淳
9	熊取町野菜出荷協議会	中尾 修
10	熊取町商工会青年部	田中 圭介
11	一般公募	久山 勇夫
12	パブリックモニター	峰平 和樹
13	パブリックモニター	枝松 正幸
14	パブリックモニター	道明 千栄
15	パブリックモニター	栗田 彰

### 3. 開催概要 (全3回)

開催日等	主な取り組み内容
第1回「まちづくり懇話会」 平成28年10月19日(水)、19:00~21:00 熊取町役場北館3階大会議室	1. 町長挨拶 2. オリエンテーション 3. 第4次総合計画について 4. ワークショップ 熊取町の良いところ、ちょっと残念なところ
第2回「まちづくり懇話会」 平成28年11月16日(水)、19:00~21:00 熊取町役場北館3階大会議室	1. 前回のふりかえり 2. ワークショップ 熊取町の将来像とキャッチフレーズ
第3回「まちづくり懇話会」 平成28年12月19日(月)、19:00~21:00 熊取町役場北館3階大会議室	1. 前回のふりかえり 2. ワークショップ 熊取町の将来像を実現するために私たち (住民)ができること 3. 懇話会に関する参加者のコメント

## 4. まちの将来像について（まとめ）

本懇話会では、3回のワークショップを通じ、熊取町の良いところと、残念なところを踏まえて、将来のまちのキャッチフレーズ、まちの将来像、まちの将来像を実現するために住民ができることについて、以下のような意見をいただいた。

### （1）まちのキャッチフレーズ

- 子どもも若者も年長者も生涯住み続けたい、We♡熊取、先駆的未來
- 共存をかなえる元気なまち
- 共存共栄の先進のまち
- 最先端をゆく（攻め）のまち
- 最後まで住みたいまち

### （2）まちの将来像

#### ①住み続けたいまち

---

- 若者世代の転出防止 ☆よそで働く、熊取で住む
- 住んで誇れる熊取町
- 生涯住み続けられるまち
- 若い世代の流出を食い止めるまち
- 新築転入者への現金給付
- 閑空で働き、熊取で住む

#### ②子育て上手のまち

---

- 子育て充実、女性が働きやすいまち
- 子育てと健康のまち
- 住みやすいまち熊取町
- 子どもが笑っているまち
- 大人と子どものまちづくり
- お爺ちゃんお婆ちゃんと孫が遊ぶまち
- 子育てにおける安心の環境づくり
- 子どもが安心して遊べるまち（公園とか戸外で）
- 子どもが安心して1人で歩けるまち
- 中学まで給食がある（めずらしい）
- 子どもの食（給食、食育・健康）

### ③健康に暮らせるまち

---

- 健康寿命の延伸
- 医療が充実して土日祭日診療してもらえる
- みんなが元気なまち
- 自分の脳は自分で守る
- さようならと云って旅立ちたい（認知症予防）
- みんなが元気で輝けるまち
- 食育（朝食を食べる）のまち
- BNCT の中心地
- スポーツのまち
- 健康のまち
- 健康を求めて外から人が来て
- シニア層がスポーツに日常的にふれる
- 生きがい、心身が健康なまち

### ④活力あふれるまち

---

- お金儲けのまちづくり
- みんなが希望をもてるまち
- 人生前向きに進んでいくまち
- 人と物が集まる知的文化を創造するまち
- 地域産業（玉葱、織物）が活性化するまち
- 人が集まる、栄えるまち
- 人と物が集まり文化と産業を創造するまち
- 少数精鋭のまち（かせぐ！）
- 若い人の働く場づくり(りんくうと連携)
- 休日に来てもらえるお店があるまち

### ⑤ふれあいのまち

---

- 子どもから高齢者までコミュニティ豊かな楽しいまち
- 思いやりとやすらぎのまち熊取町
- 和（輪）を大事にするまち
- あいさつがあふれるまち
- 知らない人、観光客へのあいさつができるまち

### ⑥学術・文化・教育のまち

---

- 大学と連携して最先端医療のまち
- まちの文化財を守りつつ、新しい文化を発展させるまち
- 文化香るまち

- 知的文化を創造するまち
- 教育の盛んなまち（学研都市）
- 住民全体の教育レベルが高いまち
- アカデミック（学術都市）学生街
- 図書館が良いまち

#### ⑦自然豊かなまち

---

- 自然と安心が共存するまち
- 子どもと大人が自然とともに輝けるまち
- 自然豊かなまち
- 自然がいっぱいの熊取
- 自然があふれるまち
- 子どもが自然を体験できる、ふれあえる
- 自然を観る、眺めるまち
- 自然を利用した遊びができるまち
- 四季を通じて自然とふれあえるまち（四季のイベント）
- 自然を守りながら生かせるまち

#### ⑧安全・安心に暮らせるまち

---

- 災害の少ないまち
- 防犯・安全・住みよいまち
- 生活支援から自立支援可能なまち（未来投資会議より）
- 安心が感じられるまち

#### ⑨快適な環境が整ったまち

---

- 交通便利なまち
- 利便性が高いまち
- 公共交通はしっかりと使えるまち

#### ⑩その他

---

- 他の市町の範となるまちづくり
- 熊取町が発信する強み魅力のあるまち
- 新しい、古き良きまち

### (3) まちの将来像実現に向けて住民ができること

#### ①自然について

- ・ 子どもに川遊びの指導
- ・ 里山保全、子どもの体験支援
- ・ 植林・植樹のルールづくり（後の世話）
- ・ 見出川、雨山川で子どもが遊べる川（子どもが喜ぶ）
- ・ 中学校の伐採体験のサポートを年 1 回実施しているが、里山が荒れている。地域住民と一緒に  
なって（行政と）楽しく間伐できたらなあと思う。
- ・ 給食づくりを手伝う
- ・ 公園の清掃、クリーン熊取の継続
- ・ 地域で家の前に花を置く
- ・ アドプトロードの継続
- ・ 間伐材を使った工作教室
- ・ 大人、子ども達と一緒に工作出来る設備（フラット等）
- ・ 貸農園使った野菜市
- ・ 貸し農園の作物による農業祭の開催で、農地の活用と高齢者の健康増進
- ・ 田植え等の農業体験イベントへ参加し、教える
- ・ 屋外・屋内でできる行事の 2 種（町内共通） 自然につながる自主的ボランティア

#### ②健康・スポーツについて

- ・ 体育大との連携
- ・ ボランティアすることで寿命の延伸
- ・ 老人（高齢者）のスポーツ大会への参加
- ・ 「脳の健康教室」最重要、サポーターづくり
- ・ ①先生 ②生徒 ③建物の 3 つの役割分担

#### ③まちの PR について

- ・ ユニホームに町の宣伝
- ・ 大会を通して町の物産アピール
- ・ 住民が広報マンに（町のバッチ）
- ・ 熊取コロツケ（里芋）
- ・ We♡熊取のバッチをつけて歩く
- ・ 熊取の特産品を使って、街全体で共通のイベントを地区の自治会で継続的に行い、品評会（コンテスト）で評価する。参加する

#### ④コミュニティ・協働について

- ・ 住民同士の健診受診の誘い
- ・ 健診（癌検診含む）の必要性の PR を友人に



- ・ ふれあい活動
- ・ 自治会活動
- ・ 地域の「憩いの家」での「ふれあい」の実行 継続
- ・ 地域での自治会活動、福祉活動の継続
- ・ 防災パトロールの実施
- ・ 3つの学期初めの「あいさつ運動」の継続
- ・ 熊取の古い歴史も知って古くから住まれている方、新しく住まれた方が住み続けたい町づくりをして行きたい
- ・ みんなで助け合いまちづくり
- ・ 行政と連携できるまちづくり団体等の結成。その取り組みへの支援の提案
- ・ 枠づくり：役場→各地区で進める 一人より増やす
- ・ 次世代までつながるしくみづくりとそれに参加する
- ・ テーマによってまとまりの大きさもかえる。程よい距離を保ち参加する
- ・ 情報の方法（ネット等）を工夫して人を集める。生かす
- ・ 各地区の身近な問題をとりまとめ解決していく取り組み
- ・ 行政の手の届かないきめの細かい様々な活動をする。NPO 法人等への支援仕組みづくり、開催回数を増やす
- ・ 地区（東和苑地区）でのコミュニティづくり（但し枠組みは行政で）
- ・ 現役世代を過ぎた方々、人材の発掘、子育て支援などへの活用する仕組みづくりの提案などにより広げる
- ・ 今ある枠組みを広げていき、身近な場づくり
- ・ 公の建物を活用する
- ・ よいものを教えてあげる等の情報交流
- ・ 魅力的に参加しつづけてもらうしかけづくり
- ・ 小地域ネットワーク活用→連携（福祉委員会）
- ・ 一般の人も参加し、助ける

#### ⑤大学・教育・文化

- ・ 憩いの家で大学生のおもてなし
- ・ 大学の積極的なふれあい（訪問）
- ・ 図書館の本の修理
- ・ 大学の有効活用（各大学の見学）学研都市へ
- ・ 笑顔で暮らせる熊取町まちづくり 趣味、生きがいづくり

#### ⑥その他

- ・ 転入促進 レンガ館 「くま恋」 カップリング開催
- ・ 自分の関心事→コミュニケーション→広がる

- ・ 歩きタバコをなくせるように。声かけや大きな喫煙所ができればよい
- ・ 教育機関については充実していると思うけれど、公的広場でのトイレの充実、これに関しては近くの住民が掃除の手助けをする。
- ・ イクメンの集い 子どもと一緒にサッカー等運動 子ども会での情報交換

# 第1回 熊取町まちづくり懇話会ニュース

資料 1

熊取町の良いところ、ちょっと残念なところ、熊取町をこんなまちにしたい、をみんなで話し合しましょう！

## ◆ 次 第 ◆

1. 開 会
2. 町 長 挨 拶
3. オリエンテーション
4. 「第4次総合計画」について
5. ワークショップ
6. その他

日時：平成 28 年 10 月 19 日(水)、19:00～21:00

場所：熊取町役場北館 3 階大会議室



第 1 回熊取町まちづくり懇話会は 15 人の方に出席いただきました。

前半は、町長挨拶、オリエンテーション、第 4 次総合計画についてなど町から話があり、後半は参加者が 2 グループに分かれ、ワークショップを行いました。

## ◆熊取町の良いところ、ちょっと残念なところ

○ 参加者の多様な視線で見ている熊取町の良いところをたくさんと、ちょっと残念なところを少し出し合い、意見交換をしました。

## テーブル①

【まち全体】 ○住みやすい、○コンパクト

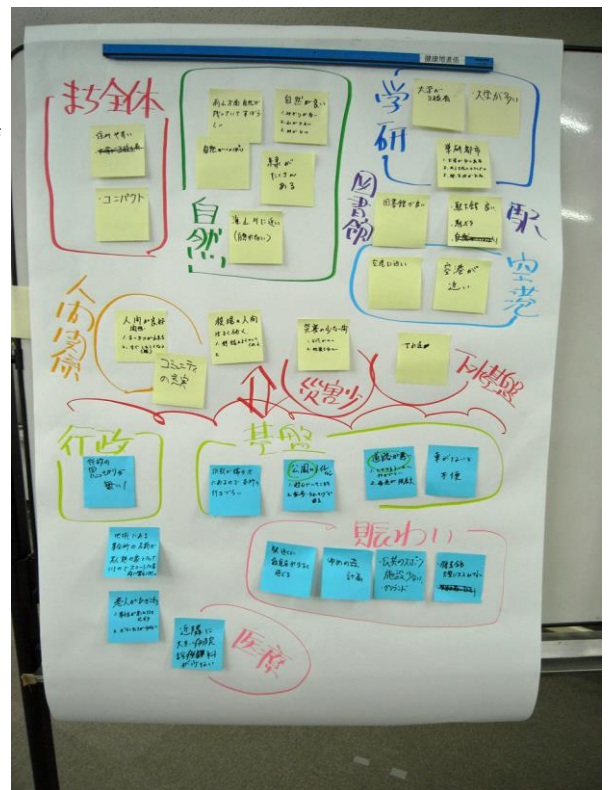
【自然】 ○雨山方面自然が残っていてすばらしい、○自然がいっぱい、○自然が良い、1.みどりが多い 2.山がきれい 川が 4 つ、○緑がたくさんある、○海・山・川に近い (自然が多い)

【学研】 ○大学が 3 校有り、○大学が多い、○学研都市  
1.大学が 4 つある 2.ゆうゆう大学入ると 5 つ  
3.原子力がある

【図書館】 ○図書館が良い、○駅下館 良い 駅ボラ

【空港】 ○空港に近い

【人間関係】 ○人間関係が良好 1.あいさつが出来る  
2.すぐ親しくなる、○コミュニティの充実



- 【災害少】○災害の少ない街 1.台風がない 2.地震も少ない
- 【下水基盤】○下水道
- 【行政】○役場の人間はよく働く 1.相談によくのってくれる、●行政の思っ切りが無い!
- 【基盤】●JR 駅が端の方にあるので各所へ行きづらい、●公園にトイレなし 1.遊んでいて困る 2.散歩、ウォーキングで困る、●道路が悪い 1.ヒマワリドームへ行きづらい 2.歩道が段差大、●車が無いと不便
- 【賑わい】●駅近くに飲食店が少なく感じる、○ゆめの森計画、●公共のスポーツ施設が少ない グラウンド、●煉瓦館 大型バス入れない
- 【医療】●近隣に大きい病院、診療科が少ない
- 【その他】●地域にある集会所の名前が老人憩いの家となっているのでスマートな名前に変えて欲しい。●老人が引きこもり 1.男性が家に引きこもり 2.ボランティアが少ない

## テーブル②

- 【自然豊か】○自然豊か、○身近に自然を感じられる環境である、○自然が豊か 子育てに良い
- 【子育て】○子どもが多い、○住民の方々に子育て応援してくれる人がたくさんいる、○見守り隊などボランティアに熱心な人が多い、○待機児童ゼロ、○中学の学校給食がある、○小・中と学校給食がありおいしい
- 【人情・親切】○人情深い、○人が親切



- 【歴史・文化 (良いところ)】○平安時代より「中」家の栄えると共に今に至っている古い文化を誇りに思う、○だんじり祭りが計画をよく練られて勇壮に、○伝統・文化が充実している、○だんじりがあって近所づきあい等出来る、○大学が3つもあり、学園都市になったことが良い、○良い施設を多く持つ、○公民館レンガ館等で生涯学習が出来る、○図書館が充実している、○図書館が使いやすい
- 【歴史・文化 (残念なところ)】●音楽 (クラシック) の会が少ない
- 【インフラ、公共施設不足】●基盤整備が進んでいない、●道路が悪い、●170号線が混む、●交通量が多すぎる (車)、●交通事故が多い、●バスの運行が少なすぎる、●車が無いと過ごしにくい、●子どもの集まる・遊ぶ場所があまりない、●公園等、公共施設の整備が遅れている、●花壇が少ない、●駅周辺が寂しい、●外灯が少ない、
- 【行政 (良いところ)】○役場職員の言葉使いが美しい日本語です、○町民の意見をよく聞いて頂ける様な姿勢があります

- 【行政（残念なところ）】 ●私達の意見に対して関心の無い事は意見なしとして処理した 高齢者福祉部会 23 年度全部、 ●町職員のエキスパートの育成、 ●町長とのふれあい対話の廃止（裸の王様になりますよ）、 ●計画に対して計数化 数値化の必要性、 ●ふるさと納税への対応が後手
- 【その他】 ○野菜がおいしい、 ○住むに良い。程々に自然のある町、 ○駅がきれい、 ○住みやすい住宅地です、 ○健康づくり等の活動が豊富、 ○高齢者が元気、 ○地域型イベントが多い、 ○太極拳が盛んで健康に寄与している

### ◆10年後の熊取町をこんなまちにしたい

- 熊取町の良いところ、ちょっと残念なところを踏まえて、10年後の熊取町をこんなまちにしたいというイメージを出し合い、意見交換をしました。

## テーブル①

- ふれあいの場 古民家の利用で近所の気楽に集う
- 自治会加入の促進を図り、明るい社会を作ろう
- 人が集まる 行きたくなる町
- 人の交流が多い街
- 昔からの伝統を・文化を残しつつ、○活気のある町
  - ・農業、商工業
  - ・住人、行政
- 大阪府下で1番住みたい町 熊取町に
- だんじり、「熊取」の成り立ち
- スポーツを通して健康に 幼児～シルバーの方まで
- 整備・充実した施設及び道路
- 高齢者が生活しやすい街
- 出かけるきっかけ
- 交通の便
- 道路を整備 主な施設にすぐ行ける
- 歩道が平に 1.手押し車で買い物
- 小学校の土日開放
- 小・中学校の校舎の再利用（空教室対策）
- 大学が多くあるのでその学生と住民が仲良く交流出来る町
- 介護が安心して受けられる



## テーブル②

- 誰もが参加出来るまちづくり
- コミュニティ豊かな町
- 挨拶が交わされる町
- 住民の活動を支援する町
- 若い人が遊べる町
- ゴミが少ない町
- きれいな町
- 気軽に祭りに参加出来る町
- 歩いて生活できる町
- （公開講座）大学生との交流が気軽にできる町
- 文化に触れられる町（町民ホールを新築）
- 調和 自然活力
- 健康な体づくりに大学校の学生さんと共に（教えてもらいながら）体操の場づくり
- 健康長寿な町
- この考え方は第三次総合計画の中間見直しで提言済みです
- 頭のしっかりした町づくり（脳の健康教室） 脳ウェルネスプロジェクト ①学習療法 ②脳の健康教室 ③子どもとの交流●●
- 子どもが道を歩いている安心な町
- 夜道を安心して歩けるまち
- 事故が少ない町
- 交通が便利で、多様な年代が住みやすい町
- 歩道の整備
- 飯屋の多い町
- 映画館+服屋など、遊びの広がり
- スーパーが所々にある生活しやすい町
- 共存共栄 新旧・若高
- 子育てしやすい町
- 子と親が共に楽しめるまち



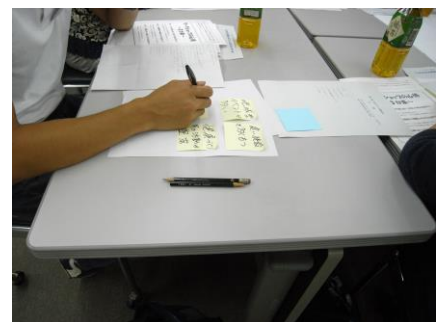
## 感想(ふいかえいシート)

### 【本日の懇話会で発見したことやおもしろかったこと】

- ・ 発見－熊取町は交通事故が多い
- ・ 熊取町を皆様愛していらした事を嬉しくおもった。意見を活発に出し合った。
- ・ 皆さんの色々な熊取町の良い所を聞いて面白かった。
- ・ 色々な年代の方と交流が出来て良かったです。
- ・ 公共施設、道路事情・状況の弱い所は納得しました。
- ・ だんじりの運営も厳しくなっていくのではとの意見も意外でした。
- ・ メモ用紙で提出、話しやすかった。
- ・ 色々な意見を聞いた。
- ・ 自分とは違う視点でまちの長所・短所を見ているので、改めて熊取町を見直すきっかけとなった。
- ・ 自分の知らない熊取町の良い所悪い所が見れて良かった
- ・ いきなりの意見考え等でしたので、書き方もあまりよくなかった様な気がします。
- ・ 年代別で異なる意見、同一意見があり、興味深かった。
- ・ 若い人（学生等）の意見が聞いて興味深かった。
- ・ 思っていることは同じだなあと感じました。
- ・ ブレーンストーミングの手法を取り入れた懇話会で、30～40年前の私を思い出しました。
- ・ 大体大・薬学部の学生、若い方々の意見や思いを拝聴し参加できてよかったと感謝しています。
- ・ 一般公募が1人だけとは、驚きであり複雑な気持ちです。

### 【今後の懇話会に期待すること】

- ・ 皆さんの出した良い意見が実現するように
- ・ この雰囲気でもっと活発に
- ・ もっと深い話が出来ればいいかなと思います。
- ・ テーマが多すぎて、難しい
- ・ 活発な意見交換
- ・ 抽象的な話だけでなく、もう少し具体的な議論が出来ればと思います。
- ・ 色々な人と懇話会をしてもらえたらと
- ・ 今日参考に考えて行きたいと思う
- ・ 全世代の意見を集約し、子どもまで住みよい町になっていくよう計画策定していきたいです。
- ・ 各テーマの問題点を深く掘り、意見を聞きたい。

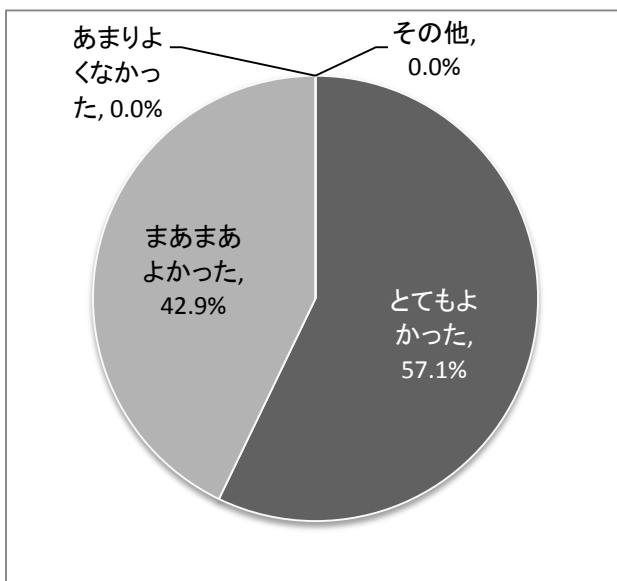


- ・ 私達の意見が反映されるといいなと思います。
- ・ 1 班と 2 班の意見をまとめわかりやすく、特性要因図（フィッシュボーン）を作成し、懇話会参加者の意見として共有できるようお願いします。
- ・ PDCA のサイクルの中に、投資と効果を数値化し、従来の計数管理に加え利益換算可能な第 4 次総合計画策定に向けた方向性を作って欲しい。

### 【その他のご意見や感想】

- ・ 専門の方の誘導で楽しくお話することが出来て面白かったです。これだったらもっとたくさんの方が楽しく参加出来るのでは
- ・ 前回の 10 年間の結果を行政としてまとめて欲しい。
- ・ 道路の整備などが進むと良いなと思いました。
- ・ 熊取を色々な意味で良い町にしていって欲しい
- ・ よい懇話会だったと思います。
- ・ 少しでも住みやすくなることを期待しております。
- ・ 認知症予防対策として「脳の健康教室」を採用して欲しい。

### 【本日の懇話会はいかがでしたか】



発行：熊取町まちづくり懇話会事務局

（熊取町役場 企画部 政策企画課 政策推進グループTEL072-452-9016）

ホームページ <http://www.town.kumatori.lg.jp/kakuka/kikaku/seisakukikaku/index.html>



## 第2回 熊取町まちづくり懇話会ニュース

資料 2

熊取町の良いところ、ちょっと残念なところを踏まえて、熊取町の将来像とキャッチフレーズをみんなで話し合いました！

### ◆ 次 第 ◆

1. 前回のふりかえり
2. ワークショップ
3. その他

日時：平成 28 年 11 月 16 日(水)、19:00~21:00

場所：熊取町役場北館 3 階大会議室



当日の会場の様子

第2回熊取町まちづくり懇話会は14人の方に出席いただきました。

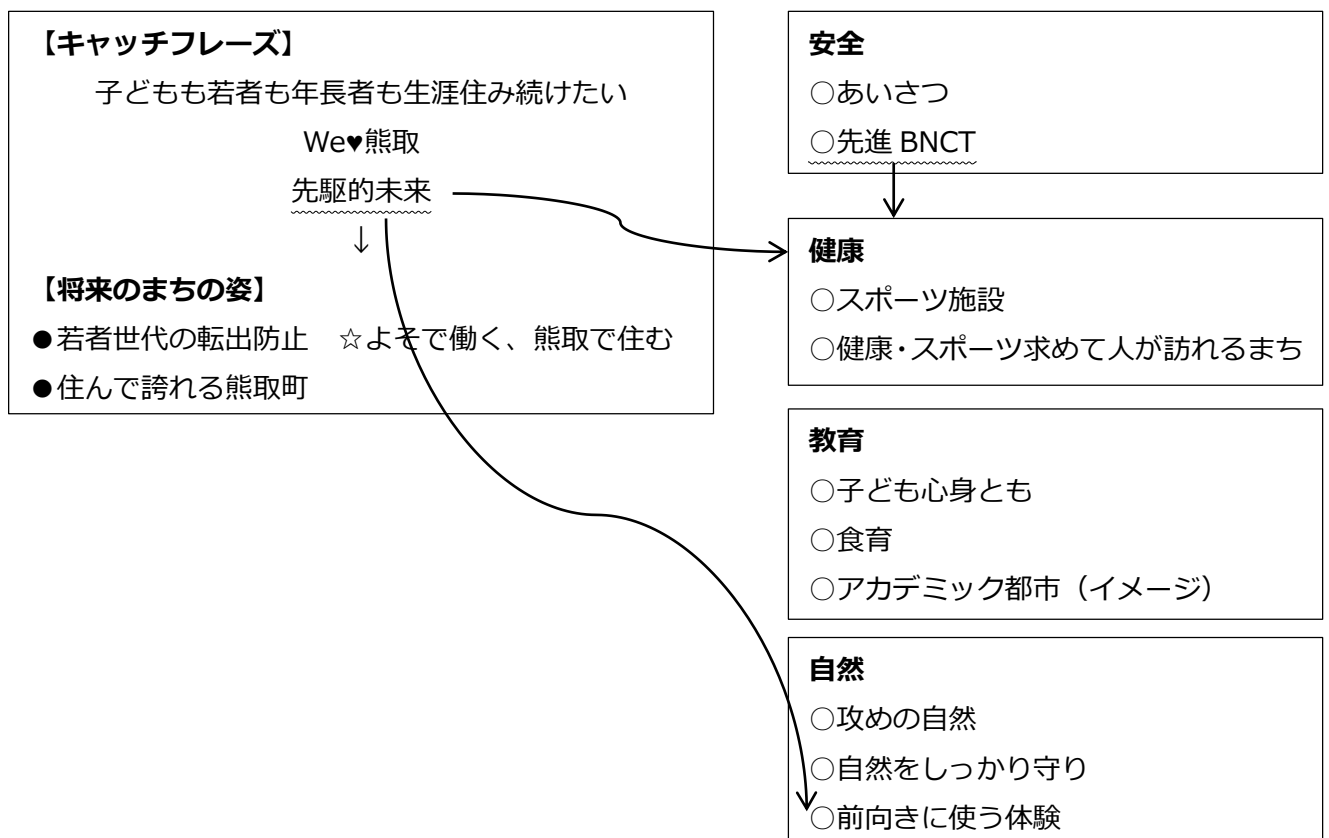
前半は、前回のふりかえりについてなど町から話があり、後半は参加者が2グループに分かれ、ワークショップを行いました。

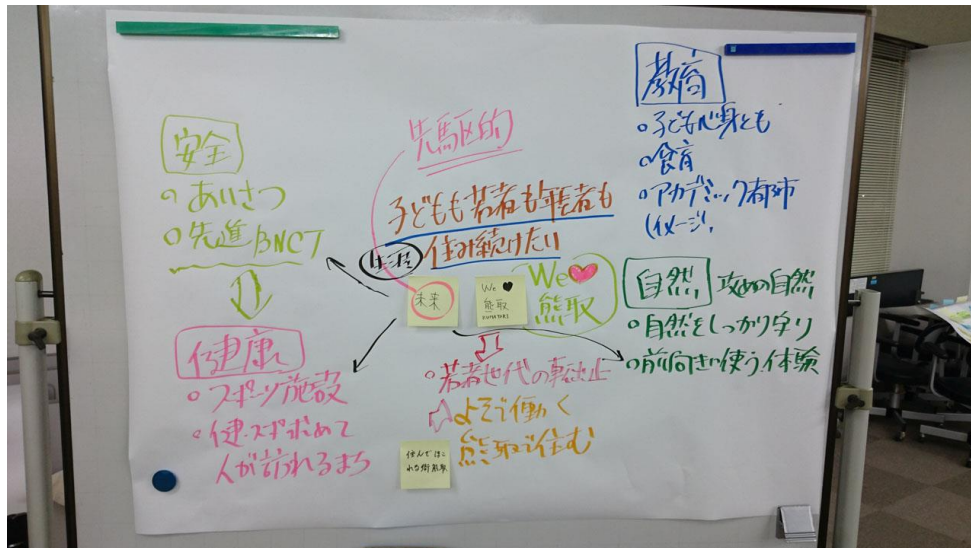
### ◆熊取町の将来像とキャッチフレーズ

- 第1回で話し合っていたいただいた、熊取町の良いところ、ちょっと残念なところを踏まえて、熊取町の将来像とキャッチフレーズを考えていただきました。

## テーブル①

### 【分野別将来像】





### ◆キーワード

- 子どもの食（給食、食育・健康）
- 食育（朝食を食べる）
- 住民全体の教育レベル
- 利便性
- 図書館が良い
- 自然豊か
- 自然
- 子どもが自然を体験できる、ふれあえる
- 自然を利用した遊び
- 自然を守りながら生かせるまち
- 若い世代の流出を食い止める
- 閑空で働き、熊取で住む
- 災害の少ないまち
- 防犯・安全・住みよいまち
- 健康
- シニア層がスポーツに日常的にふれる
- 休日に来てもらえるお店
- 教育の盛んなまち（学研都市）
- 中学まで給食がある（めずらしい）
- アカデミック（学術都市）学生街
- 公共交通はしっかりと
- あいさつ
- 自然がいつばいの熊取
- 生涯住み続けられる
- 自然を観る、眺める
- 四季を通じて自然とふれあえるまち（四季のイベント）
- 若い人の働く場づくり（りんくうと連携）
- 新築転入者への現金給付
- 知らない人、観光客へのあいさつ
- BNCT の中心地
- スポーツ
- 健康を求めて外から人が来て
- 生きがい、心身が健康

## テーブル②

### 《キーワード》

子ども、大人、生きがい、生きる喜び、発見するまち、自然とともに、輝くまち、新しいまち、発信するまち、コミュニティ

### 【キャッチフレーズ】

- 共存をかなえる元気なまち
- 共存共栄の先進のまち
- 最先端をゆく（攻め）のまち
- 最後まで住みたいまち

### 【将来像のイメージ】

- みんなが希望をもてるまち
- 安心が感じられるまち
- 人生前向きに進んでいくまち

- 子どもと大人が自然とともに輝けるまち
- 人と物が集まる知的文化を創造するまち
- 知的文化を創造するまち
- 地域産業（玉葱、織物）が活性化するまち
- 人が集まる、栄えるまち
- 人と物が集まり文化と産業を創造するまち

- 少数精鋭のまち（かせぐ！）
- 和（輪）を大事にするまち
- みんなが元気で輝けるまち



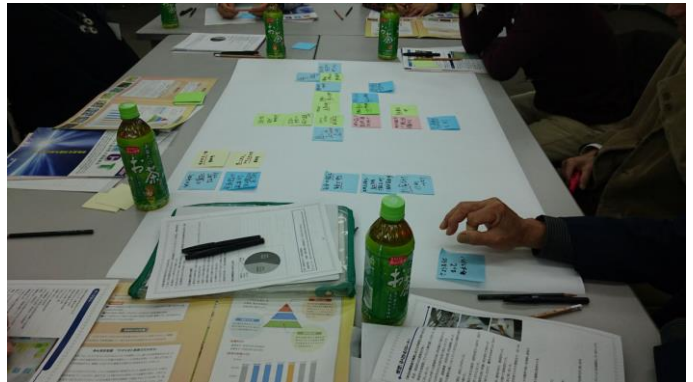
## ◆10年後の将来像

- 他の市町の範となるまちづくり
- 熊取町が発信する強み魅力のあるまち
- 住みやすいまち熊取町
- 新しい、古き良きまち
- お金儲けのまちづくり
- みんなが元気なまち
- 大人と子どものまちづくり
- 子育て充実、女性が働きやすいまち
- 子育てと健康のまち
- 健康寿命の延伸
- 医療が充実して土日祭日診療してもらえる
- 大学と連携して最先端医療のまち
- 子どもから高齢者までコミュニティ豊かな楽しいまち
- 子どもが笑っているまち
- お爺ちゃんお婆ちゃんと孫が遊ぶまち
- 思いやりとやすらぎのまち熊取町
- 子どもが安心して遊べるまち（公園とか戸外で）
- 子どもが安心して1人で歩けるまち
- 子育てにおける安心の環境づくり
- 自然と安心が共存するまち
- 生活支援から自立支援可能なまち（未来投資会議より）
- 自分の脳は自分で守る
- さようならと云って旅立ちたい（認知症予防）
- まちの文化財を守りつつ、新しい文化を発展させる
- 文化香るまち
- 交通便利なまち

## 感想(ふいかえしシート)

### 【本日の懇話会で発見したことやおもしろかったこと】

- ・ ①「ワークショップのまとめの発表」いろいろな意見をうまく集約する能力に感心しました。
- ・ ②子育て中のお父さん前回も今回もぶれない発言嬉しく拝聴しました。
- ・ 意見、イメージをキャッチフレーズにする難しさを感じました。また全世代に共感してもらえるイメージを考える楽しさがありました。
- ・ 熊取を愛する気持ちが感じられた
- ・ 皆さんが求めている町づくりはバランスであるということ
- ・ 色んな点での共存共栄を探る方向は、考えるに値すると思いました。
- ・ 普段、町の将来について他の人達を話し合うことは殆どないので、こういった形でみんなで意見を出し合うことにより、改めて町について色々と考える事は、自分達の子供の為にとても有意義だと思いました。
- ・ 10年後の熊取町について議論できたこと
- ・ 「タピオ体操」というものがあるのが驚きました。
- ・ 改めて熊取は自然が多いんだなと思った（自然に関する意見が多い）BNCTについて今日、初めて知った（自分の情報不足？町のアピール不足？）
- ・ 保育所の給食が仕出しに頼っている事を初めて知りました。
- ・ We love 熊取
- ・ 皆様の色々な話が聞けた事
- ・ 20～30代の人口が流出している。
- ・ 鉄道の延伸がなくなった。
- ・ 京大の医療の取り組み
- ・ 熊取いいところ住み良い町。三次総合計画の前進と We love キャッチフレーズ



### 【今後の懇話会に期待すること】

- ・ ①「10年先の熊取町」素晴らしい意見ばかりでした。②10年先は団塊の世代の方々が75歳を迎え、

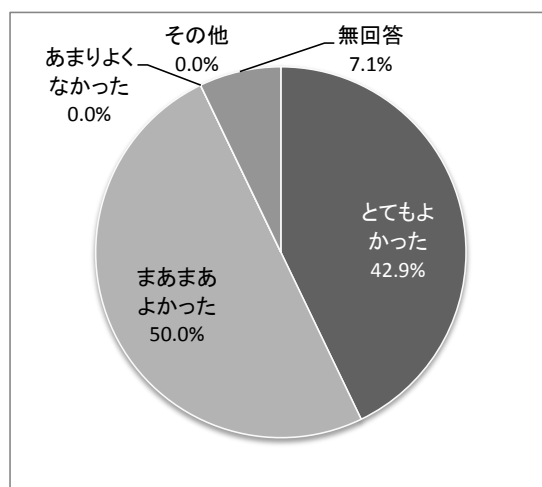
高齢者の中の高齢化が進む現実があります。そこで従来の考え方を高齢者自身が変える必要があります。③生活支援から自立支援の考え方に変えていく必要があると考えます。(第二回未来投資会議)

- ・ より良いキャッチフレーズを作るために、引き続きよろしくお願ひします。
- ・ グループを一度混ぜて、また再編成してみたい
- ・ 熊取町の発展の為、色々な方向から町のことを考える良い機会でした。出た意見を盛り込んで良い町にして頂きたいと思ひます。
- ・ 今日の続きを楽しみにしています。
- ・ この懇話会に参加することで、熊取町の良い所を発見できれば良いと思ひました。
- ・ 活発な意見交換。出た意見を少しでも目に見える形で実現して欲しい。
- ・ 予算的に出来る事と出来ない事を分けて説明して頂ければ幸いです。
- ・ 本当に住みやすい楽しい街になる様に話し合いたい
- ・ もっとたくさんの意見を
- ・ 具体的にどう発展させるか
- ・ 未来とBNCT いつ頃 ホウ素中性子捕捉療法の熊取

#### 【その他のご意見や感想】

- ・ ①認知症予防対策として「脳の健康教室」の導入をお願いします。②熊取町の現状 1年間に300人認知症発症が予測されます。
- ・ We love 熊取！いい言葉ですね！
- ・ 皆さんが熊取町が好きで、住んでいると感じました。私もこの会に参加する事によって、熊取町に住み続けたいと思えるようになれば良いなと思ひました。
- ・ 人が集まって活発な、賑やかな熊取になってほしい思ひもあるが、ベッドタウンとして栄えた静かな熊取も好き。娯楽施設も増えて欲しいが、治安が悪くなるのもイヤ。まあでも駅周辺は昼間ぐらひは学生・子ども・年寄り、色々な人が集まる店等がいっぱい出来て欲しい。
- ・ 会議室じゃなく、お酒を飲みながらでも出来たらありがたいです。
- ・ ありがとうございます。

【本日の懇話会はいかがでしたか】



発行：熊取町まちづくり懇話会事務局

(熊取町役場 企画部 政策企画課 政策推進グループTEL072-452-9016)

ホームページ <http://www.town.kumatori.lg.jp/kakuka/kikaku/seisakukikaku/index.html>

熊取町の将来像を実現するために私たちができることをみんなで話し合しましょう！

◆ 次 第 ◆

1. 前回のふりかえり
2. ワークショップ
3. その他

日時：平成 28 年 12 月 19 日(月)、19:00～21:00

場所：熊取町役場北館 3 階大会議室



第3回熊取町まちづくり懇話会は 12 人の方に出席いただきました。

前半は、前回のふりかえりについてなど町から話があり、後半は参加者が 2 グループに分かれ、ワークショップを行いました。

### ◆熊取町の将来像を実現するために私たちができること

- 第 2 回で話し合っていたいただいた、熊取町の将来像を実現するために私たち（住民）ができることは何か、を考えていただきました。

## テーブル①

### (1) 自然について

- 子どもに川遊びの指導
- 里山保全、子どもの体験支援
- 植林・植樹のルールづくり（後の世話）
- 見出川、雨山川で子どもが遊べる川（子どもが喜ぶ）
- 中学校の伐採体験のサポートを年 1 回実施しているが、里山が荒れている。地域住民と一緒に（行政と）楽しく間伐できたらなあと思う。
- 給食づくりを手伝う
- 公園の清掃、クリーン熊取の継続
- 地域で家の前に花を置く
- アドプトロードの継続
- 間伐材を使った工作教室
- 大人、子ども達と一緒に工作出来る設備（フラット等）
- 貸農園使った野菜市
- 貸し農園の作物による農業祭の開催で、農地の活用と高齢者の健康増進

## (2) 健康・スポーツについて

- 体育大との連携
- ボランティアすることで寿命の延伸
- 老人（高齢者）のスポーツ大会への参加

## (3) まちのPRについて

- ユニホームに町の宣伝
- 大会を通して町の物産アピール
- 住民が広報マンに（町のバッチ）
- 熊取コロッケ（里芋）
- We♡熊取のバッチをつけて歩く

## (4) コミュニティについて

- 住民同士の健診受診の誘い
- 健診（癌検診含む）の必要性のPRを友人に
- ふれあい活動
- 自治会活動
- 地域の「憩いの家」での「ふれあい」の実行・継続
- 地域での自治会活動、福祉活動の継続
- 防災パトロールの実施
- 3つの学期初めの「あいさつ運動」の継続

## (5) 大学・教育

- 憩いの家で大学生のおもてなし
- 大学の積極的なふれあい（訪問）
- 図書館の本の修理
- 大学の有効活用（各大学の見学）学研都市へ

## (6) その他

- 転入促進 レンガ館 「くま恋」 カップリング開催





## テーブル②

### (1) 住みたいまちについて

- 笑顔で暮らせる熊取町まちづくり 趣味、生きがいづくり
- 熊取の古い歴史も知って古くから住まれている方、新しく住まれた方が住みたい町づくりをしていきたい
- みんなで助け合いまちづくり
- 行政と連携できるまちづくり団体等の結成。その取り組みへの支援の提案

### (2) 脳の健康について

- 「脳の健康教室」最重要、サポーターづくり
- ①先生 ②生徒 ③建物の3つの役割分担
- 枠づくり：役場→各地区で進める 一人より増やす
- 自分の関心事→コミュニケーション→広がる

### (3) 行事等への参加について

- 熊取の特産品を使って、街全体で共通のイベントを地区の自治会で継続的に行い、品評会（コンテスト）で評価する。参加する
- 屋外・屋内でできる行事の2種（町内共通） 自然につながる自主的ボランティア

### (4) コミュニティについて

- 次世代までつながるしくみづくりとそれに参加する
- テーマによってまとまりの大きさもかえる。程よい距離を保ち参加する
- 情報の方法（ネット等）を工夫して人を集める。生かす
- 各地区の身近な問題をとりまとめ解決していく取り組み
- イクメンの集い 子どもと一緒にサッカー等運動 子ども会での情報交換
- 行政の手の届かないきめの細かい様々な活動をする。NPO 法人等への支援仕組みづくり、開催回数を増やす
- 田植え等の農業体験イベントへ参加し、教える
- 地区（東和苑地区）でのコミュニティづくり（但し枠組みは行政で）
- 現役世代を過ぎた方々、人材の発掘、子育て支援などへの活用する仕組みづくりの提案などにより広げる
- 今ある枠組みを広げていき、身近な場づくり
- 公の建物を活用する
- よいものを教えてあげる等の情報交流
- 魅力的に参加しつづけてもらうしかけづくり



## 感想(ふいかえシート)

### 【本日の懇話会で発見したことやおもしろかったこと】

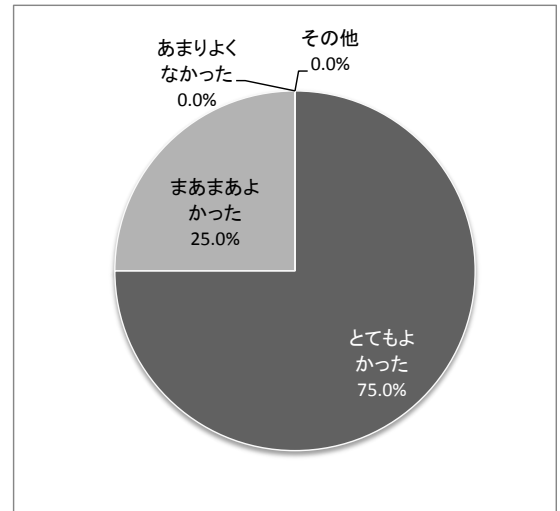
- ①ファシリテーターの導入により懇話会の進行と内容が良かったと思います。②自分の地域で実施されていること、町で実施されていることも余り知られていないように思います。
- 最後の一人一人の個人の方々の意見、感想を聞いて、大変興味深く良かったです。
- 「We♡熊取」のバッジを作って、良い町になるようにしたい
- 中学校で木の伐採体験をしてる事を知った
- 皆さんの話が通じ合った様に思う。行政に少しでも役立つらしいな
- We♡熊取のロゴが大変良かった
- 町民に情報を知らせる手段を考えるのに皆さんの意見が参考になった。
- 熊取町のこれからを町民の意見が入って良かったと思います。
- 町を愛する気持ちが皆さんにあることが分かり心強くなった。熊取町を広くアピールしてより良い町に発展させたい希望のあることも皆様の気持ちにあることが良い
- 1班と2班に分かれてのワークショップでしたが、班によってまた視点が違う所があり、聞いて面白かった。話し合いをしているうちに、メンバーの方々の考えや個性が少しずつわかり新たな発見でした。
- 町民が参加する町づくりという考えを実感することができ有意義だった。
- 熊取町に対する熱い思いが感じられ、感動しました。



### 【その他のご意見や感想】

- 本日で終了ですが有意義な3日間でした。ありがとうございました。特に話の内容をまとめて頂き皆さんで意見などを共有できたことは大変良かったと思います。
- 民間でも先駆けながら、行政のよりよいアクションが大切であり、期待したいです。ファシリテーターの力もあり、リラックスして意見交換ができ良かった。
- 定年退職者の増加がやって来ます。(団塊世代) 良い活用を考えて、楽しい町づくりに役立てて欲しい。
- またこういう機会があればいいと思います。
- コーディネーターの方が誘導して下さって堅苦しくなく話しやすい場で良かったです。
- これからもこのような機会を作って続けていけたらいいなと思いました。

### 【本日の懇話会はいかがでしたか】



発行：熊取町まちづくり懇話会事務局

(熊取町役場 企画部 政策企画課 政策推進グループTel072-452-9016)

ホームページ <http://www.town.kumatori.lg.jp/kakuka/kikaku/seisakukikaku/index.html>